



ご家族の気持ちの負担は全く違うものになっていたでしょう。

カルテ上は「口から食べてもいいがリスクに関して説明した」という同じ記載かもしれませんが、やった行為はま反対です。残念ながら、日本の医療は前者の方が優位です。「何かあっても私のせいではありませんよ。ちゃんと説明したでしょ」が最優先です。

ある方が、別の歯医者さんに「むし歯になったのはあなたが歯を磨かなかったせいだ！」と言われたようです。悪い原因は全てあなたのせいです。私のせいではありませんと言っているようなものです。ご本人が「どうしてむし歯になったんですか？」と聞くと「歯磨きの仕方が少し悪かっ

たようです。ちょっと確認してみましよう」という関係とは雲泥の差です。

個人的には「あなたのせいです」というのは嫌いです。それは脅しです。そんなことは誰もが知ってることで、それでも困ってきているところなんですから。

日本の医療は進んできたと言われていますが、足元はおぼつかない状況だと思えます。人に優しい医療は機器の発展じゃないと思うんですけどね。

### フォーラム開催

今年の9月3日、高田馬場にある東京富士大学二上講堂（下落合図書館横）で「第1回最期まで口から食べ

られる街づくりフォーラム全国大会」というものを開催します。実はいろんな病気や障害で口から食べることを禁止されている方がいます。でも、それぞれ多方面のプロフェッショナルがそろくと食べることが可能な方がたくさんいます。新宿は、まさにそのプロフェッショナル集団がそろった場所でも注目を浴びているのです。その新宿で、このようなフォーラムを毎年開催し、この世界の甲子園のようになればいいなと思っています。

決して難しい内容のフォーラムではなく、一般の方が参加していただいても楽しいイベントにする予定です。ご興味がありましたらぜひご参加ください。詳細は「新宿食支援研究会」のホームページをご覧ください。